

分類：臨床医学Ⅱ

授業科目名：リハビリテーション（Rehabilitation Medicine）

対象学年：3年次必修

時間割コード：71633012

開設学期等：第24週～第24週

単位数：1

1. 主任教員

粕川雄司（准教授、リハビリテーション科、6213、オフィスアワー：9：00-17：00）

2. 担当教員

粕川雄司（准教授、リハビリテーション科、6213、オフィスアワー：9：00-17：00）

工藤大輔（助教、リハビリテーション科、6148、オフィスアワー：9：00-17：00）

本郷道生（教授、保健学科 理学療法学専攻、6532）

竹内直行（教授、保健学科 理学療法学専攻）

佐竹将宏（教授、保健学科 理学療法学専攻）

若狭正彦（教授、保健学科 理学療法学専攻）

久米裕（教授、保健学科 作業療法学専攻）

上村佐知子（准教授、保健学科 理学療法学専攻）

浅野朝秋（准教授、保健学科 作業療法学専攻）

三澤晶子（非常勤講師、秋田県立医療療育センター）

3. 授業のねらい及び概要（学修目標）

【授業のねらい】

リハビリテーションの歴史や基本的考え方、リハビリテーション医療の実際と種々のテクノロジーの学習を通して全人的アプローチを理解し、興味を深める。また、関連するプロフェッショナルリズム、多職種連携、倫理、医療行動科学、医療安全、医療法（制度）、EBMについて学ぶ。

【概要】

D-2-4-1 脳血管障害の治療と急性期・回復期・維持期（生活期）のリハビリテーション医療を概説できる（2-6、3-3、4-1～4-8）

D-2-4-9 先天性と周産期脳障害 脳性麻痺の病因、病型、症候とリハビリテーションを説明できる（2-6、3-3、4-1～4-8）

D-4-3 症候

・運動麻痺・筋力低下（3-2,4-2）

・関節痛・関節腫脹（3-2,4-2）

・腰背部痛（3-2,4-2）

D-4-4(1) 運動器系の一般的疾患

・脊髄損傷の診断・治療を説明できる。（3-1～3-7,4-1～4-4）

・運動器疾患のリハビリテーションを概説できる。（3-3,3-4,4-3,4-4）

D-5-4(1) 心不全

・急性心不全と慢性心不全の診断と非薬物治療（心臓リハビリテーションを含む）を説明できる（2-6、3-3、4-1～4-8）

D-5-4(2) 虚血性心疾患

・虚血性心疾患の心臓リハビリテーションを説明できる（2-6、3-3、4-1～4-8）

D-6-4(3) 閉塞性換気障害・拘束性換気障害をきたす肺疾患

・慢性閉塞性肺疾患（COPD）の呼吸器リハビリテーションを説明できる（2-6、3-3、4-1～4-8）

E-4-3(2) 関節リウマチと類縁疾患

・関節リウマチの治療とリハビリテーションを説明できる（2-6、3-3、4-1～4-8）

E-8-1 老化と高齢者の特徴（2-1～2-3、2-5～2-7、3-2～3-7、4-7～4-8）

- ・高齢者に特有な疾患・病態のリハビリテーション，介護，人生の最終段階における医療に関わる問題を学ぶ．
- ・フレイル，サルコペニア，ロコモティブ・シンドロームの概念，その対処法，予防が説明できる．
- ・歩行障害，転倒の評価，鑑別診断を行い，原因に応じた転倒予防・リハビリテーションを実施できる．

F-2-14 リハビリテーション

- ・リハビリテーションの基本を学ぶ（2-1～2-3、2-5～2-7、3-2～3-7、4-7～4-8）

F-2-15 在宅医療と介護

- ・在宅医療と介護の基本を学ぶ（2-1～2-3、2-5～2-7、3-2～3-7、4-7～4-8）

関連するプロフェッショナリズム，多職種連携，倫理，医療行動科学，医療安全，医療法（制度），EBM について説明できる．（1-1,1-2,2-1～2-8,3-6,4-8,5-1～5.5,6-1,6-2）

4. 教科書・参考書

リハビリテーション医学・医療コアテキスト第2版（公益社団法人日本リハビリテーション医学会 監修，医学書院発行，定価4,400円（本体4,000円+税10%）

整形外科 術後理学療法プログラム 第3版（メジカルビュー社）

5. 成績評価の方法

統一試験，形成試験，出席状況

形成試験は，得点率60%以上を合格とします．

講義回数の3分の2以上の出席がない場合は，3年次統一試験の受験資格を得られません．

6. 授業時間外の学習内容・その他・メッセージ

基本的に全講義必修で，出席の確認を行います．

オンデマンド（E-learning）は，確認テストの実施で出席となります．

医学部・保健学科理学療法学専攻・作業療法学専攻3年生での合同講義となります．

出席確認などのため，予め指定されたエリアの座席に着座してください．

講義資料はWeb Class（ウェブクラス）にアップロードされるので予め入手して講義に備えてください．

講義内容の録音・録画は禁止します．

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
1	10月24日(火)	1-2 時限	講義	<p>テーマ：リハビリテーション総論</p> <p>【学習目標】 リハビリテーションの基本を学ぶ。リハビリテーション・チームの構成を理解し、医師の役割を説明できる。障害を国際生活機能分類の心身機能・身体構造、活動、参加に分けて説明できる。機能障害と日常生活動作 (activities of daily living ADL) の評価ができる。</p> <p>F-2-14 リハビリテーション ・リハビリテーションの基本を学ぶ (2-1～2-3、2-5～2-7、3-2～3-7、4-7～4-8)</p>	粕川雄司	医学系研究棟4階6講義室
2	10月24日(火)	3-4 時限	講義	<p>テーマ：理学療法総論</p> <p>【学習目標】 理学療法を概説できる。</p> <p>【概要】 F-2-14 リハビリテーション ・リハビリテーションの基本を学ぶ (2-1～2-3、2-5～2-7、3-2～3-7、4-7～4-8)</p> <p>関連するプロフェッショナリズム，多職種連携，倫理，医療行動科学，医療安全，EBM について説明できる。(1-1,1-2,2-1～2-8,3-6,4-8,5-1～5.5,6-1,6-2)</p>	若狭正彦	医学系研究棟4階6講義室
3	10月24日(火)	5-6 時限	講義	<p>テーマ：作業療法総論</p> <p>【学習目標】 作業療法を概説できる。</p> <p>【概要】 D-4-3 症候 ・運動麻痺・筋力低下 (3-2,4-2) ・関節痛・関節腫脹 (3-2,4-2) ・腰背部痛 (3-2,4-2)</p> <p>F-2-14 リハビリテーション ・リハビリテーションの基本を学ぶ (2-1～2-3、2-5～2-7、3-2～3-7、4-7～4-8)</p> <p>関連するプロフェッショナリズム，多職種連携，倫理，医療行動科学，医療安全，EBM について説明できる。(1-1,1-2,2-1～2-8,3-6,4-8,5-1～5.5,6-1,6-2)</p>	浅野朝秋	医学系研究棟4階6講義室
4	10月24日(火)	7-8 時限	講義	<p>テーマ：内部障害</p> <p>【学習目標】 内部障害に対するリハビリテーションの概念と適応を説明できる。</p> <p>【概要】 D-5-4-(1) 心不全 ・急性心不全と慢性心不全の診断と非薬物治療 (心臓リハビリテーションを含む) を説明できる (2-6、3-3、4-1～4-8) D-5-4-(2) 虚血性心疾患 ・虚血性心疾患の心臓リハビリテーションを説明できる (2-6、3-3、4-1～4-8)</p> <p>関連するプロフェッショナリズム，多職種連携，倫理，医療行動科学，医療安全，EBM について説明できる。(1-1,1-2,2-1～2-8,3-6,4-8,5-1～5.5,6-1,6-2)</p>	竹内直行	医学系研究棟4階6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
5	10月24日 (火)	9-10時限	講義	<p>テーマ：小児</p> <p>【学習目標】 脳性麻痺などの病因，病型，症候とリハビリテーションを説明できる．</p> <p>【概要】 D-2-4-9 先天性と周産期脳障害：脳性麻痺の病因，病型，症候とリハビリテーションを説明できる．(2-6、3-3、4-1～4-8)</p> <p>関連するプロフェッショナリズム，多職種連携，倫理，医療行動科学，医療安全，医療法(制度)，EBM について説明できる．(1-1,1-2,2-1～2-8,3-6,4-8,5-1～5.5,6-1,6-2)</p>	三澤晶子	医学系研究棟4階6講義室
6	10月25日 (水)	1-2時限	講義	<p>テーマ：理学療法各論</p> <p>【学習目標】 理学療法を概説できる．</p> <p>【概要】 D-4-3 症候</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動麻痺・筋力低下(3-2,4-2) ・関節痛・関節腫脹(3-2,4-2) ・腰背部痛(3-2,4-2) <p>D-4-4-(1) 運動器系の一般的疾患</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動器疾患のリハビリテーションを概説できる．(3-3,3-4,4-3,4-4) <p>関連するプロフェッショナリズム，多職種連携，倫理，医療行動科学，医療安全，EBM について説明できる．(1-1,1-2,2-1～2-8,3-6,4-8,5-1～5.5,6-1,6-2)</p>	上村佐知子	医学系研究棟4階6講義室
7	10月25日 (水)	3-4時限	講義	<p>テーマ：作業療法各論</p> <p>【学習目標】 作業療法を概説できる．</p> <p>【概要】 D-4-4-(1) 運動器系の一般的疾患</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動器疾患のリハビリテーションを概説できる．(3-3,3-4,4-3,4-4) <p>F-2-14 リハビリテーション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リハビリテーションの基本を学ぶ(2-1～2-3、2-5～2-7、3-2～3-7、4-7～4-8) <p>関連するプロフェッショナリズム，多職種連携，倫理，医療行動科学，医療安全，EBM について説明できる．(1-1,1-2,2-1～2-8,3-6,4-8,5-1～5.5,6-1,6-2)</p>	浅野朝秋	医学系研究棟4階6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
8	10月25日(水)	5-6 時限	講義	<p>テーマ：運動器疾患</p> <p>【学習目標】 運動器疾患のリハビリテーションを概説できる。</p> <p>【概要】 D-4-3 症候 ・運動麻痺・筋力低下 (3-2,4-2) ・関節痛・関節腫脹 (3-2,4-2) ・腰背部痛 (3-2,4-2) D-4-4-(1) 運動器系の一般的疾患 ・運動器疾患のリハビリテーションを概説できる。(3-3,3-4,4-3,4-4) E-8-1 老化と高齢者の特徴 (2-1～2-3、2-5～2-7、3-2～3-7、4-7～4-8) ・高齢者に特有な疾患・病態のリハビリテーション、介護、人生の最終段階における医療に関わる問題を学ぶ。 ・フレイル、サルコペニア、ロコモティブ・シンドロームの概念、その対処法、予防が説明できる。 ・歩行障害、転倒の評価、鑑別診断を行い、原因に応じた転倒予防・リハビリテーションを実施できる。</p> <p>関連するプロフェッショナリズム，多職種連携，倫理，医療行動科学，医療安全，EBM について説明できる。(1-1,1-2,2-1～2-8,3-6,4-8,5-1～5.5,6-1,6-2)</p>	本郷道生	医学系研究棟4階6講義室
9	10月25日(水)	7-8 時限	講義	<p>テーマ：脳血管障害</p> <p>【学習目標】 脳血管障害の急性期・回復期・維持期（生活期）のリハビリテーション医療を概説できる。</p> <p>【概要】 D-2-4-1 脳血管障害の治療と急性期・回復期・維持期（生活期）のリハビリテーション医療を概説できる。(2-6、3-3、4-1～4-8)</p> <p>関連するプロフェッショナリズム，多職種連携，倫理，医療行動科学，医療安全，EBM について説明できる。(1-1,1-2,2-1～2-8,3-6,4-8,5-1～5.5,6-1,6-2)</p>	竹内直行	医学系研究棟4階6講義室
10	10月25日(水)	9-10 時限	講義	<p>テーマ：スポーツ障害</p> <p>【学習目標】 運動器疾患（スポーツ傷害・障害）のリハビリテーションを概説できる。</p> <p>【概要】 D-4-3 症候 ・関節痛・関節腫脹 (3-2,4-2) ・腰背部痛 (3-2,4-2) D-4-4-(1) 運動器系の一般的疾患 ・運動器疾患のリハビリテーションを概説できる。(3-3,3-4,4-3,4-4)</p> <p>関連するプロフェッショナリズム，多職種連携，倫理，医療行動科学，医療安全，EBM について説明できる。(1-1,1-2,2-1～2-8,3-6,4-8,5-1～5.5,6-1,6-2)</p>	工藤大輔	医学系研究棟4階6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
11	10月26日(木)	1-2 時限	講義	<p>テーマ：介護・福祉</p> <p>【学習目標】 福祉・介護との連携におけるリハビリテーションの役割を説明できる。</p> <p>【概要】 F-2-15 在宅医療と介護 ・在宅医療と介護の基本を学ぶ(2-1~2-3、2-5~2-7、3-2~3-7、4-7~4-8)</p> <p>関連するプロフェッショナリズム，多職種連携，倫理，医療行動科学，医療安全，医療法(制度)，EBM について説明できる。(1-1,1-2,2-1~2-8,3-6,4-8,5-1~5.5,6-1,6-2)</p>	粕川雄司	医学系研究棟4階6講義室
12	10月26日(木)	3-4 時限	講義	<p>テーマ：物理療法</p> <p>【学習目標】 物理療法を概説できる。</p> <p>【概要】 F-2-14 リハビリテーション ・リハビリテーションの基本を学ぶ(2-1~2-3、2-5~2-7、3-2~3-7、4-7~4-8)</p> <p>関連するプロフェッショナリズム，多職種連携，倫理，医療行動科学，医療安全，EBM について説明できる。(1-1,1-2,2-1~2-8,3-6,4-8,5-1~5.5,6-1,6-2)</p>	粕川雄司	医学系研究棟4階6講義室
13	10月26日(木)	5-6 時限	講義	<p>テーマ：がんのリハビリテーション</p> <p>【学習目標】 がんに対するリハビリテーションの概念と適応を説明できる。</p> <p>【概要】 F-2-14 リハビリテーション ・リハビリテーションの基本を学ぶ(2-1~2-3、2-5~2-7、3-2~3-7、4-7~4-8)</p> <p>関連するプロフェッショナリズム，多職種連携，倫理，医療行動科学，医療安全，医療法(制度)，EBM について説明できる。(1-1,1-2,2-1~2-8,3-6,4-8,5-1~5.5,6-1,6-2)</p>	竹内直行	医学系研究棟4階6講義室
14	10月26日(木)	7-8 時限	講義	<p>テーマ：脊髄損傷</p> <p>【学習目標】 脊髄損傷のリハビリテーションを概説できる。</p> <p>【概要】 D-4-4-(1) 運動器系の一般的疾患 ・脊髄損傷の診断・治療を説明できる。(3-1~3-7,4-1~4-4) F-2-14 リハビリテーション ・リハビリテーションの基本を学ぶ(2-1~2-3、2-5~2-7、3-2~3-7、4-7~4-8)</p> <p>関連するプロフェッショナリズム，多職種連携，倫理，医療行動科学，医療安全，医療法(制度)，EBM について説明できる。(1-1,1-2,2-1~2-8,3-6,4-8,5-1~5.5,6-1,6-2)</p>	粕川雄司	医学系研究棟4階6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
15	10月 26日 (木)	9-10 時限	講義	<p>テーマ：関節リウマチ</p> <p>【学習目標】 関節リウマチのリハビリテーションを説明できる。</p> <p>【概要】 E-4-3-(2) 関節リウマチと類縁疾患 ・関節リウマチの治療とリハビリテーションを説明できる(2-6、3-3、4-1~4-8)</p> <p>関連するプロフェッショナリズム，多職種連携，倫理，医療行動科学，医療安全，EBMについて説明できる。(1-1,1-2,2-1~2-8,3-6,4-8,5-1~5.5,6-1,6-2)</p>	本郷道生	医学系研究棟4階6講義室
16	10月 27日 (金)	1-2 時限	講義	<p>テーマ：義肢・装具</p> <p>【学習目標】 主な歩行補助具，車椅子，義肢（義手・義足）と装具を概説できる。</p> <p>【概要】 F-2-14 リハビリテーション ・リハビリテーションの基本を学ぶ。 ・主な歩行補助具，車椅子，義肢（義手・義足）と装具を概説できる(2-1~2-3、2-5~2-7、3-2~3-7、4-7~4-8)</p> <p>関連するプロフェッショナリズム，多職種連携，倫理，医療行動科学，医療安全，医療法(制度)，EBMについて説明できる。(1-1,1-2,2-1~2-8,3-6,4-8,5-1~5.5,6-1,6-2)</p>	粕川雄司	医学系研究棟4階6講義室
17	10月 27日 (金)	3-4 時限	講義	<p>テーマ：呼吸リハビリ</p> <p>【学習目標】 呼吸リハビリテーションを説明できる。</p> <p>【概要】 D-6-4-(3) 閉塞性換気障害・拘束性換気障害をきたす肺疾患 ・慢性閉塞性肺疾患(COPD)の呼吸器リハビリテーションを説明できる(2-6、3-3、4-1~4-8)</p> <p>関連するプロフェッショナリズム，多職種連携，倫理，医療行動科学，医療安全，EBMについて説明できる。(1-1,1-2,2-1~2-8,3-6,4-8,5-1~5.5,6-1,6-2)</p>	佐竹将宏	医学系研究棟4階6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
18	10月 27日 (金)	5-6 時限	講義	<p>テーマ：精神障害</p> <p>【学習目標】 精神障害のリハビリテーションを説明できる。</p> <p>【概要】 E-8-1 老化と高齢者の特徴 (2-1～2-3、2-5～2-7、3-2～3-7、4-7～4-8) ・高齢者に特有な疾患・病態のリハビリテーション、介護、人生の最終段階における医療に関わる問題を学ぶ。 F-2-14 リハビリテーション ・リハビリテーションの基本を学ぶ。(2-1～2-3、2-5～2-7、3-2～3-7、4-7～4-8)</p> <p>関連するプロフェッショナリズム，多職種連携，倫理，医療行動科学，医療安全，医療法(制度)，EBM について説明できる。(1-1,1-2,2-1～2-8,3-6,4-8,5-1～5.5,6-1,6-2)</p>	久米 裕	医学系研究棟4階6講義室
19	10月 27日 (金)	7-8 時限	講義	<p>テーマ：腰痛症</p> <p>【学習目標】 腰痛症のリハビリテーションを説明できる。</p> <p>【概要】 D-4-3 症候 ・運動麻痺・筋力低下(3-2,4-2) ・腰背部痛(3-2,4-2) D-4-4-(1) 運動器系の一般的疾患 ・運動器疾患のリハビリテーションを概説できる。(3-3,3-4,4-3,4-4)</p> <p>関連するプロフェッショナリズム，多職種連携，倫理，医療行動科学，医療安全，EBM について説明できる。(1-1,1-2,2-1～2-8,3-6,4-8,5-1～5.5,6-1,6-2)</p>	本郷道生	医学系研究棟4階6講義室
20	10月 27日 (金)	9-10 時限	形成評価	<p>テーマ：形成試験</p> <p>【学習目標】 形成試験で学習内容の達成度を確認する。</p>	粕川雄司	医学系研究棟4階6講義室